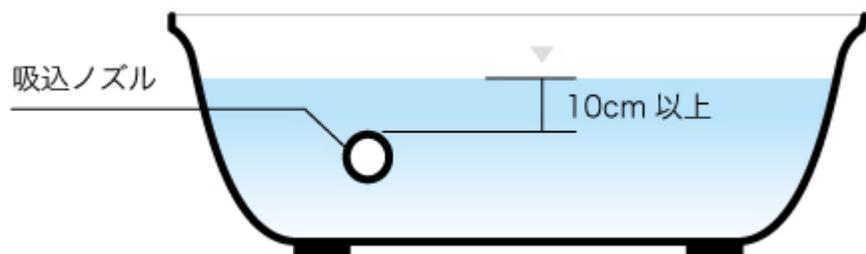
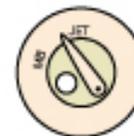
マイクロバブル入浴装置のお手入れ方法

ご使用前に必ず「取扱説明書」をお読みください

ご購入・修理・使い方などのご相談は下記へご連絡下さい。
サイエンス　カスタマーセンター
0120-3434-26（ 平日 9 時～17 時 ）

◆ 装置内部のお掃除方法（ 循環洗浄のしかた ）

※浴槽水位は、吸込み口よりも高くしてください。

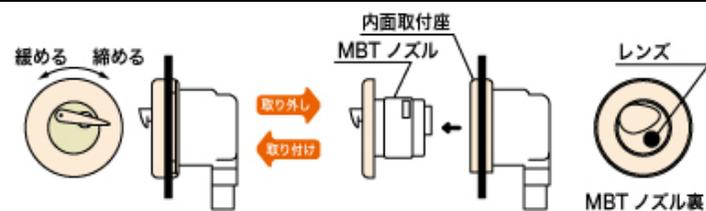
① 浴槽へお湯張りをして下さい。
② 使用する洗浄剤（例:ジャバ/1 つ穴用）の使用方法をご確認下さい。
③ 薬剤投入後、マイクロバブル入浴装置と追い焚きユニットを運転して下さい。
④ 洗浄後は、すすぎ洗いを行い、装置内部に薬剤が残らないようにして下さい。
⑤ 2～3 か月に一度の洗浄をお薦めします。

吐出ノズルのレバーを「ＪＥＴ」に切り替えて洗浄運転を行ってください

◆ 吸込み口・ノズルのお掃除

① フィルターを付属のロックキーを使って外し表面及び内部のごみ等を取り除いて下さい。

② 吸込口内部のごみ等を取り除いて下さい。

ロックキー紛失の際は六角レンチ　5mm（市販品）で代用可能です。

◆ 吐出口・ノズルのお掃除

① ノズルを取り外し、内部のごみ等のつまりを取り除いて下さい。

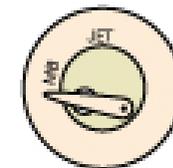
② ノズル背面にあるレンズの孔のつまりを取り除いて下さい。

◆ 故障かな？と思ったら

■マイクロバブルがでない…
→吐出口及び、吸込み口のお掃除をして下さい。

■マイクロバブルが薄い…
→循環洗浄（お掃除）はされていますか？
→お湯の溜め置きや、追い焚き機能と同時に運転されますと白濁の妨げになる場合があります。
→多くの皮脂が浴槽に溜まると、白濁しづらい場合があります。

■運転しない又は、すぐ停止する…
→ポンプ保護停止が働いている場合、一旦電源（ ブレーカー ）をOFFにして下さい。

■運転が安定しない…
→MB ⇔ JETの切り替えレバーは正しくセットされていますか？

お知らせ

追い焚き機能など、他の循環装置と同時に運転しますと、マイクロバブルによる白濁が発生しない場合があります。
浴槽の水位が、溢れるほどに高い場合、装置が空気を吸引できず、マイクロバブルによる白濁が発生しない場合があります。